

# 福竜丸だより

都立・第五福竜丸展示館ニュース

(財) 第五福竜丸平和協会

〒136 東京都江東区夢の島3-2  
都立・第五福竜丸展示館内  
電話 (521) 8494

## 第五福竜丸の大漁旗はためく

### 長崎から平和リレー、広島へ国民平和行進

五月晴れの日、展示館前の広場に潮風をいっぱいうけて第五福竜丸の大漁旗がはためきました。五・二三平和のための東京行動をひかえた二十二日、長崎からの平和リレーをむかえてひらかれた歓迎集会のことです。長崎を最後の被爆地にとの願

いをこめ、長崎・広島・東京・ニューヨークを結ぶこの平和リレーは三月一日ピキニデーに長崎を出発、長崎市長のメッセージを沿道各市町村に渡して核兵器廃絶を訴えつづけてきたもの。この日は地元の江東区職労の青年部が福竜丸の前でこの行進をむかえ連帯の決意を新たにしたと歓迎集会を企画。行進団の田口さんは「福竜丸の大漁旗にむかえられ、展示館を訪れ久保山さんのことばをかみしめ感無量です。ニューヨークでも

## 五月の入館者二万名に

### 開館以来のうれしい記録

反核運動の大きな高まりは展示館に押し寄せ、五・二三東京行動は早朝から愛知県学連、京都の学生、大阪原水協の青年たちが見学、千五百人近い入館者で終日いっぱい。五月三〇日の

'82年5月来館者数	10,002名
通算1ヵ月平均来館者数	4,156名
当月1日平均来館者数	400名
通算来館者数	290,971名

●100万人参観者運動を!



## 来館者の声から



是非一度と思いつつ、月日はかり流れてしまったのがもどかしく：今日は果たせて：考えていた以上に気持が重く、胸をえぐられている思いで苦しみながら一巡しました。四〇才でまだ若いのにと久保山さんの死を無駄にすまいとイカリに燃えたのもつい先日のように思えるのについてしか私がかかり四〇才をとおりにして第五福竜丸を考えるたびにドキドキとします。

いま、アルゼンチンとイギリスが戦争をはじめているが、二度とこんな福竜丸のような船を出さぬようにしてはほしい。原水爆のおそろしさをまざまざと知った。

水島

22才の誕生日にきました。原水爆のむごさはもとより同じ海の男として身につまされる思いがしました。

反核・反戦は、われわれ全生物の生存のためのたまたかいだ。

この貴重な宝を今後とも多くの人々の力で守りつづけていくこと、そして原爆・核兵器の恐ろしさを多くの人々に語りついでいくことが私たち一人ひとりの役割です。絶対に核兵器を使わせないためにたたかおう。五・二三東京行動の日、日福大工部

いろいろなものを見て感動したり悲しくなったりしました。これを見ていただきたいということがありどういふうにこの船をもってきたかがよくわかりました。

こんなふねがうかぶなんてふしぎだ。

宗田敏之

しゃしんのふねとここにあるふねとちがう。

戦争は人の心の中におこるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならないというユネスコ憲章の前文をつくづく感じさせられた。人間同志が殺しあうために核が利用されては絶対にいけないと思う。

いままでもみた船の中で第五福竜丸が一番いいと思います。一度でいいからのってみたい。

いろいろな写真がありました。その中でせんそうでやせたおじいさんがベッドでねていたり、とてもかわいそうでした。

たくさんの方の力で福竜丸が保存されたことを知り、まだまだ平和は守れるとようやく思うことができました。私も小さな力ですがこの人たちの中で日本の平和を守る一人になりたいと思います。

岩瀬

## 編集後記

▼六月七日、国連軍縮特別総会で鈴木首相が演説する。せめてこれくらいのことには——とある新聞が仮空の演説草稿をのせ熱い期待を表明したが、果してどうか。

▼五・二三平和のための東京行動の熱気をもって、当日首相官邸に、政府は総理大臣が表明したことぐらいは誠心誠意実現に努力せよの要請行動でもしないとそれさえいっばなしになる。

▼当日、私たちは展示館開設六周年記念の小宴をもつ。決意新たに運動の波をひろげたい。

▼広田館長逝って早くも一ヵ月余。館内を訪れる人々の応接に追われつつ、その大きさをかみしめている。「入院しては館長の仕事を全うできない。船が待っている」と二年前、医師の制止をふりきって展示館に通いつづけた館長。その心と広田さんをつき動かしたものが私たちが受け継ぐものであろう。

# いつまでも船の上から見守 つて下さい——故広田重道氏平和葬挙

広田重道専務理事の平和葬が五月十四日、千日谷会堂に行なわれ、三百名の参列者が故人との最後のお別れをしました。

平和葬は第五福竜丸平和協会三宅会長を委員長とする葬儀委員会が挙行、広田さんとともに



たかかった井尻重午、小笠原英三郎、金子満広、草野信男、松山義夫、山口勇子の各氏が弔辞をささげ、吉田嘉清氏が福竜丸保存運動に心血をそそいだ広田さんの経歴を戦前の反帝同盟の時代から紹介。主治医の代々木病院伊集医師の病歴報告、本多理事の弔電披露、御遺族の広田英靖氏のあいさつなどにつづき参列者一人ひとりが、太平洋の青い海を模した祭壇をバックにマイクを持って静かに語りかけるような広田さんの遺影に、菊の花を献花しました。

遠く福岡・仙台から、また静岡、焼津、横須賀、三浦からと広田さんと共に平和・原水禁運動をたたかい、いま大きな高まりを示す運動の中で全力をあげてたたかっている多くの人びと、団体の代表が参列、弔電をよせ、東京都知事、久保山すすき

ん、見崎吉男さん、日本子どもを守る会など、弔電は一七七通を超え故人の幅広い活動をしのばせました。

三宅泰雄氏は、広田さんなくして保存運動は実らなかつた。展示館ができ新たな運動が起ろうとしているいま失なつたことは本当に残念でならない。資料室開設をはじめとする運動の飛躍的發展で故人の遺志をつぎ実らせようといさつされまし

館長さようなら。いつまでも福竜丸の上から、船を見つめる瞳にはほほえみかけ、船の声に耳をかたむける人々にやさしく訴えかけて下さい。

**展示館開設六周年記念の集いひらく**

六月七日、日比谷・松本楼で第五福竜丸展示館開設六周年記念の集いがひらかれ新しい七年の航路への決意をかためまし

## 57年度事業、予算を決定

### 決算報告承認——第49回理事会ひらく

平和協会第49回の理事会が、五月七日、神田・学士会館でひらかれ、五十六年度事業・決算報告を承認し、五十七年度事業・予算計画を決定しました。今回の決算報告書は、24頁もある大冊前半部分は年間事業の概況報告ですが開設五周年記念の多彩な事業を反映して、一年間苦勞しとりくんだ活動の報告でいっ

理事会ではまた、広田専務理事逝去にともなう後任と体制の問題についても論議し、理事の補強をおこなつていくこととし人選を急ぎ次回理事会で決定すること、当面は会長が専務理事を兼任し、展示館の日常的運営案内などの任務は現在の事務局スタッフが専断し責任を果して

## ●核世界の先端 マーシャル諸島

<4>

文・写真  
島田興生

### 核実験場跡のひとときの暮らし

放射能汚染を理由に、旧住民百余人が一九七八年に強制退去させ



られて以来、ビキニは無人居になつている。立ち寄りつていた政府の巡航船も行かなくなり、住民を迎えるために建てられた住宅も荒れるにまかせられ、あるじを失つた豚や鶏だけが島内を横行している、

コーラ、マグロ、豚やニワトリ、鳥で手に入る食べ物と並んだパーティ。一才のこどもの誕生日のパーティには村中の人びとが集つた(一九七六年ビキニ

しかし、一九七六年に私がビキニを訪ねた時は、島には喜びと活気が溢れていた。活気溢れた暮らし——とはいっても、食料は米政府の援助。マーシャルの主要な産業のヤシ栽培も移植のヤシが未成熟で、漁をする以外は仕事らしい仕事もなかつたのであるが、それでも男たちはビキニ・プロジェクトと呼ばれたマーシャル政府による復興計画、ヤシ植林、道路整備などを手伝つたりして、住み慣れた島に帰島できた喜びをかみしめるように汗を流していた。

一九七六年は、最初の住民が帰島してから五年たつていた。このわずか五年の間にも眼に見えぬ残留放射能は帰島住民の中に徐々に入りこんでいた。奇形の魚、ほかの島にない病気の数々、しかしその影を追い払うように、元来楽天的な気質の彼等は、礁湖の豊漁やヤシの育成に眼を細めていた。

通算七年のビキニの生活で人々は島を追われるわけだが、体内にとり込んで放射能が許容量を越えたためか、あるいは放射性廃棄物の投棄場としてビキニがやり玉にあげられた結果かは、当分見守る必要があるように思う。

### 評議員会ひらく

六月七日、展示館開設六周年記念のつどいの終了後、同じ松本楼で評議員会のこんだん会がひらかれ、諮問事項にそつて、協会の今後の運営と体制について熱心にはなしあいました。

### 管理レポート六号発行 船を見つめる瞳とともに

毎年、展示館開設記念日に発行している「第五福竜丸展示館管理レポート」の第六号が完成しました。一年間の活動の概況、月誌、参観団体のいらん、参観者の声などをまとめたもので、写真も豊富でなかなかのクオリティです。御入用のかたには送料百円でお送りします。